

★Ohノタカラヅカ対談★△宝塚歌劇団星組△

△宝塚歌劇団・演出家△

三木 章雄 & 日向まい 薫

星組公演スタート

★新生星組スタート

三木 いよいよ、新生星組のトッ

プ披露公演だね。

日向 热く、热く燃えて、"TOO

HOT"。激熱的なショーです。

南風 アツという間にいろんなも

のが展開していくので私たちも楽

しみ。

三木 出来たてのホヤホヤの星

組、湯気がたっているようなショ

ーを作りたい。二人ともキャリア

は充分だし、トップのコンビにな

つて、これからがおもしろいと思

うね。

日向 いま、燃えていらっしゃる

三木先生なので、おまかせの世界

で、刺身にされた最初の場面がコ

ミック(笑)。

南風 今回のショーは燃えないと思

うね。お話を知らないから、私の中でも

た変われるんじやないかと期待し

ています。

日向 でもショーってやっぱりい

いよ。一つの中でいろんな自分が

作れる。作れる。

公演をや

つていな

い時に気

がつくん

だけれど

あのショ

ーの一時

おもしろいコンビになりそう

度はもの

間の発散

すごい。

三木 僕の仕事というのには、内にこもって構想をまとめていく時とスタッフとの打合せで、ああだ、こうだといって、自分が燃えて周りの人に乗ってもらうという部分もある。自分でイメージ的な発散はある。自分がギャアギャア言つて喜ぶところがなければ、作品が広がっていかないから、おもしろくない。最初は、作るまでが僕の仕事で、それからは役者のものだと思っていたけれども、初日が開いて、公演がある間、負担といふかプレッシャーが続く。他の仕事をしていて、自分の分身がそこに残っているという気がしてしかたがない。出来上がったものがいいものにせよ、悪いものにせよ、僕なんかは簡単に離れることができないね。トップになつたプレッシャーみたいなものはある?

日向 ディナーショーがあつて、パウホールがあつてというふうに、だんだん大きなものになれたというのがラッキーでしたね。ただ、パウホールというのは20人ぐらいだから、みんなの顔を見て"おはよう"っていえるけれども、大劇場になると100人近い人数だから、一瞬、どういうふうに接したらしいのかなって思いました。三木 みんなが見てるんだつていふ意識的空回りだったんだろうね。意識的に接しなくとも、みん

なはネッキーを見るんだよ。

日向 三日目ぐらいに“みんな、いつもの公演と同じなんだ”ってわかつて、ステップとラクになります。

三木 ファンの目というのがあるでしょ。例えば、マイマイなんかは劇団周辺まで来たらもう“南風まい”になり切っているのかな。南風 全然、変わらないですね。

三木 すごい。達観している。

日向 現実と夢との微妙な線でもついているところが宝塚の良さだし、それでいて世間には遅れない。

三木 わざわざ大都市から宝塚に

観に来る人がいるんだから。

南風 東京から来た人が、ものすごく夢を抱いて来て、舞台も花の道も、思っていた通り素敵だった。あと、電車の色がピンクか白だった良かったのについて言られて、

あっ、そ

ういうこ

となのか

なって思

いました

ね。

★星組の
エネルギー
一が見所

熱いショーでフル回転します（日向）



また新しい自分に変われそう（南風）

三木 お客様が見終わった時に、全體として今日の星組は燃えていると、か、ガーッとまとまるエネルギーは凄いなあ、

そういうのを感じていただけたらと思う。ピラミッドというのは、頂点が下から支えられていることもあるし、頂点がひつ張り上げるから、そこに向かって力が出来る、というところもある。星組のエネルギーが盛り出がったら、それはネッキーの力とも言えるし、みんなの力だと也能える。お互いの関係だから、それが今回の見せ場になるね。

日向 みんなの気迫というか、熱を“みんな見て！”という気持ちで出れば、今回のショードは成功だと思う。いろんな意味で、それぞれが自分の足りないところとか、やっていかなければいけないところを感じ始めてると思うんで。気がつくっていうのがまず大事なことだと思う。自分で分かったら、そこを補充していくばいいんだから。そういう時はエネルギーがあると思う。

南風 ネッキーさんは、宝塚の男役さんに一番必要な、単純に“カッコイイ！”と思えるものを持つていらっしゃるんです。私、稽古場でボーグと譜面を見ている時も格好良くなかったら許せないんです（笑）。勝手なんですけど、私が宝塚がとっても好きなファンのところから入ってきてるから。男役さんに対して、みんなが描いてるイメージってあります

でしょ。それが貴公子であつたたり、ヤンキーであつてもいいし、とにかく自分の目で見てカツコイイ男役さん。そういうものって無理に作れるものじゃない。それを備えているというのは、ものすごい武器だから、うらやましいと

いたから、その頭がなかつたから、その連鎖反応がとれるまでが大変でしたね。もとが明るいだけに(笑)。

マイマイも舞台が好きだし、役に徹する。可愛い女、妖艶な女、それぞれのイメージを持つて、自分を近づけようとする。舞台で、装置、衣装、音楽の中にバランスとはまって、また白の自分に戻れるから素晴らしい。私は宝塚の娘役に憧れて入ったから、舞台を見ても娘役が気にならぬく、見る目が厳しくと思う。私が娘役だったらこうやるのにっていう気持ちがあるから。今でも素敵なお役に囲まれている宝塚の娘役への憧れが強い。

南風 同じ舞台を作っていく仲間といふ気持ちを持ってみたいから日向 ディスカッションして密度を上げていきたいと思う。三木 マイマイは作っていてタイプの娘役だし、ネッシーはオーネックスな男役だけど作っていくたい方だから、コンビとしては合うね。二人とも容姿から見ると系統派だけど、内面は新しいタイプだから、お互いの持ち味がうまくミックスされていけば、とてもいいコンビになる。立っているだけで絵になる部分と、コミックでドタバタが出来る両方を持っているから強い。そういう幅のあるコンビは作る側の意欲も刺激するし、いろいろおもしろい作品が出来ると思う。

日向 本当に燃えて燃えて、新生星組。みんなで力を合わせて頑張っていますので、私もみんなのパワーに負けないようフル回転しています。自信をもってお薦め出来る作品でとっても幸せです。

南風 みんなで、春に向かって芽が伸びていくように、花が咲くよう、頑張りたいと思います。

三木 今年の冬が暖かかったのは星組の熱気のせいだったのではないかと思う(笑)。とにかく観てお楽しみの、HOTな舞台にして下さい。



燃え上がるホットな舞台、ぜひご覧下さい

思う。すごく明るいし。根本的に大らかだから。何よりも舞台が好きというのが演っていて感じられるんですね。

日向 私はあまり知らずに宝塚に人つて、最初に教えられたのがランダンスでしょ。舞台に立つた

が出来る相手だから嬉しい。

日向 私はあまり知らずに宝塚に人つて、最初に教えられたのがランダンスでしょ。舞台に立つた

が出来ます。いろいろ言つてもらえるから。

南風 だから私は恵まれています。いろいろ言つてもらえるから。

新入公演、海外公演をずっと一緒にやってきてるからお互いが分かっているし、ディスカッション

(63・2・2 欧風レストラン・カラベルにて)



朝比奈 隆さん

KOBE CECO 音楽談話室

朝比奈 隆

指揮者

松尾 治樹

スタイルウェイ アンドサンズ株
松尾楽器商会代表取締役社長

楽器は女房と同じだよ

昨年十月、神戸に世界最高級ピアノであるスタインウェイ・グランドピアノを二十台も常設する「スタインウェイ・サロン・神戸」がオープンし、話題となっている。このサロンに指揮者の朝比奈隆さんを迎えて、ピアノにまつわるよもやま話、そして近況などを、同サロンのオーナー松尾社長と一緒に語っていただいた。

★ルビンシュタインは列車にスタインウェイを積んで演奏の旅を。

朝比奈　いいサロンができましたな。ヨーロッパでもこんないいものは少ないよ。ドイツ、アメリカにもこんな広さのものはなかったよ。ニューヨーク、ロンドンの店にもないな。何でも量産する時代に、手作りの良さが改めて見直され、喜ばれるだろうね。

松尾　スタイルウェイの創立は、一八五三年。今年で一三五年を迎え、経営者も四代目ということです。

松尾　スタイルウェイを経て広くヨーロッパに波及してい

ったようです。スタイルウェイ・アンド・サンズという名のとおり、五人の息子がいて、それぞれ才能を持っていたといいます。

朝比奈　ピアノは場所や雰囲気、材質によつてもそれぞれ音色が変わってくる。フランスは明るく、ドイツは重々しいなど様々だ。

松尾　スタンウェイのボリシーは、どんな時代、どんな

指先の器用な人、売るのが上手な人……とほどよくバランスが取れ、親子の知恵が凝集してこのようなピアノが出来たんです。30年という短い期間にピアノの原器として完成したものが生まれたのはこんな背景があるようです。

朝比奈　私がスタイルウェイに出会ったのは、もうずっと昔だ。人それぞれ好みがあると思うが、あの水準のものならば、そういう悪いものはできないだろうな。ピアニストとの連携も上手だったようだな。当時ピアノは、何處にでもあるものではなかつたし、ピアニストがピアノと一緒に移動する……というのも事実だったよ。

松尾　その中でもスタイルウェイは名演奏家といわれるルビンシュタインが列車に積んで演奏旅行をしたり、ホロヴィッツが愛用していたなど、名演奏家と上手に出会つたということもあってそれがピアノにとつてよいことだつたと思います。

環境にも合うこと、そしてどの様な演奏家の感性も100%表現できるよう作られているということです。それだからこそ、国境を越えて人々から愛されつづけているのでしょうね。

朝比奈 それだからこそ一番普及したのも無理はないね。それと楽器は女房と同じだよ(笑)。自分と一緒に年を取り出来上っていく。いきなりよい婦人にはならないね。もちろん、素性も大切なわけです。スタインウェイはその点立派なものですよ。

松尾 ところで日本は世界で一番の楽器生産国。つまりそれだけ底辺が広いということになります。そしてピアノも大量生産が可能な時代になりました。この大量生産というものは日本人ならではの発想でしょう。

朝比奈 ヨーロッパではピアノと云えば当然手作りというのが常識だよ。ピアノはピアニストにとって消耗だが、やはり気に入ったものは修理したりしながら使いたいものらしい。

松尾 スタインウェイは本当の意味での手作り楽器なんです。本体・響板がしっかりとてますから、消耗部分を

修理すれば、百年使用出来るといつても過言ではありません。又調律修理等の技術に関して、世界的に高い評価をいただいております。それを可能にする高い技術や人材をほこっています。

ところで最近朝比奈先生はワーグナーの大変な収録をなさいましたね。

朝比奈 ワグナーのニーベルングの指輪の収録を終えたところです。あの作品はスコア四冊分もあり大変でした。出来上ったものはCDで約十六時間近くにもなりましたよ。一日で収録できて、ほっとしているところです。発売は四月下旬になる予定です。

松尾 どれくらい練習されましたか?

朝比奈 とにかく恥かしいものを残したくないので、三ヶ月間練習しました。

松尾 日本人の場合は植物的根気(笑)というところでしようか。作品は聞かれましたか?

朝比奈 私はそういうものは一切聞かないことにしているんです(笑)。うつかりさわって、テープを消しては大変(笑)。それと鉛筆で書き直したような演奏は、おもしろくないし、担当者がいいといったなら大丈夫でしょう。

松尾 聞かせていただくのが楽しみです。

★神戸のイメージは スタインウェイにぴったり。

——これから神戸、阪神間の音楽情況はいかがでしょうか?

朝比奈 日本でもこの辺りの音楽文化は高いといつていいでしょう。

松尾 ドイツに行つてみると、演奏会は外国人ばかり。まあ、ヨーロッパの音楽の歴史と言えば何百年もあり、ある意味では退



松尾 治樹さん

屈ではない。ホールを作る気もないようだ。
松尾 大都市は土地が高いこともあるからでしょう。

朝比奈 これからは地方都市の時代。充実したもののが続々と予定されているはずです。理想としては、大都市に二、三のホールがあるといいですね。

松尾 動きとしては、スタインウェイのピアノは次の予定で入ります。三月に甲南女子大学の新講堂。ここは三年後にはバイオオルガンが入る予定です。また、四月には篠山にたんば田園交響楽ホールができます。こけら落としは、朝比奈先生の大坂フィルで、ベートーヴェン「田園交響曲」。六月には小山実稚恵さんのリサイタルでピアノ開きがあります。またルナホールも音響効果改修が完了、スタインウェイのピアノが入りよりよい音が楽しめそうですね。

さらに三宮・神戸国際会館のクラシックの盛り上がり、フェスティバルホール、シンフォニーホールのピアノが新調されたりもしています。演奏者によい状態を提供しようという認識が高まっているようです。

朝比奈 それにも大坂でなく神戸でスタインウェイサロンを開かれたのは、神戸に住む音楽家にとって嬉しいことです。

松尾 関西の中でも神戸は音楽レベルの高い街です。海と山に囲まれた神戸のイメージはスタインウェイの雰囲気にピッタリ合っています。

特にこの場所は、三宮の中心地にもかかわらず静かなので気に入っています。楽器、特にピアノは好みもあるでしょうが、その本当の良さを知つていただくには、まずふれていただくのがよいと思っています。また、単にピアノの展示の場としてだけでなく、神戸の方々が集うサロンとして使っていただければうれしいと思つていい今後のホールとピアノについてはどうでしょう。

朝比奈 東京、大阪の大都市は音楽文化に対して前向き



スタインウェイサロン神戸で朝比奈隆さんと松尾社長


STEINWAY & SONS[®]

神戸三宮駅から歩いて8分、国際都市の中心地に
スタインウェイ サロン 神戸が誕生しました。
ハンブルグ・スタインウェイの全機種と、
ニューヨーク・スタインウェイの主要機種を一堂に展示、
指で耳で心置なく接してください。



スタインウェイ サロン 神戸

〒651 神戸市中央区磯辺通2丁目2-10 新南泰ビル1F

☎078-221-4071㈹ FAX.078-221-7667

お問い合わせ、カタログのご請求は、フリータイプをご利用ください。

神戸 ☎0120-004071

株式会社
日本総代理店

松谷楽器商会

小谷優店長 村井乙比古、菊地順子、武田 律



■山・海・光を感じるファッショニ

イズム

K O B E の "I S M" が あの京都北山通りに



シンドボラライズしたファッショニブルが、京都のアーチスト高松伸のデザインで、あの北山通りに完成し、その1階に、このところ急成長めざましいKOBEのファッショニメークー「ISM」(小田健義社長)が、北野町に統いて23店舗目のアンテナショップ「イズムブレゼンテーション京都北山店」(37坪)を、2月5日にオープン。

透明な雰囲気の店内は、奥また庭に竹の笹が揺れ、床は波うつぎわのカーブと小石がデザインされて、自然の光の中で山と海のKOBEを感じるモダンなスベース。白、ピンク、クリーム、ブルーなど、「あつKOBE!」と叫びたくなるような色調のブラウス、ワントーススカート、ブルゾンなどが販売されている。ブランドはカットオフされている。ブランドはSONなど、「神戸物語」が店頭で楽しよく演出されていた。

「着る、食べる、憩う、新時代のニュースが走るアベニューに、鋭角的なコト・モノ発信をしている」と小田社長。2月4日は小田社長ご夫妻の銅婚記念日で、ハッピーなスタートをきった。



■ イズムプレゼンテーション京都北山店
075 (71) 85558
京都府京都市左京区下鴨前荻町5ノ9



神戸開港120年記念シリーズ
—近代洋風建築を訪ねて—



大林組神戸支店 (旧第一銀行神戸支店)

写真／高橋 裕嗣

母なる大地の土壤に灼熱を与えて生まれた煉瓦は、礎となり骨格となりフォルムを与えられ建物となる。そして風雪に耐え、汚塵に晒れ、時代の目撃者となる。明治時代の建築界の大御所、秦野金吾先生の設計によるこの建物は、時代をくぐり抜けてきた風格がある。実用的な目的から後に手を加えられた姿が何か痛々しい風情があるが年を経れば生身の人間だって無傷でいられない。第一銀行神戸支店から大林組神戸支店となり今は無人のこの建物の行く末を案じる。同じ栄町のすこし東に位置する近代洋風建築のもう一つのシンボル、一本石を刻んだイオニア式オーダーのイタリア、ルネッサンス様式の第一勵業銀行神戸支店と共に元町の誇りとしていつまでも元気でいてほしい。

島田 誠
(海文堂書店社長)

明治41年竣工、煉瓦造2階建。戦災により当初とは少し異なる。が、赤煉瓦に白い花崗岩を組み合わせたそのデザインは、東京駅の設計でも知られる明治建築の最大実力者が得意としたものである。



KOBE EXCELLENT SHOP

★世界のオシャレをお届けする



神戸市中央区元町通2丁目5-9 ☎331-3112

★婦人帽子



神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★伝わる真ごろ手づくりの風格

柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

★舶来品ブティック

アスター・ニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★本格派の人々に愛される

ヨシオカ

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

★よろず御縫衣縫上處

神戸シャリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…。

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737~9

※このシリーズは上記8社の専門店の提供によるものです。

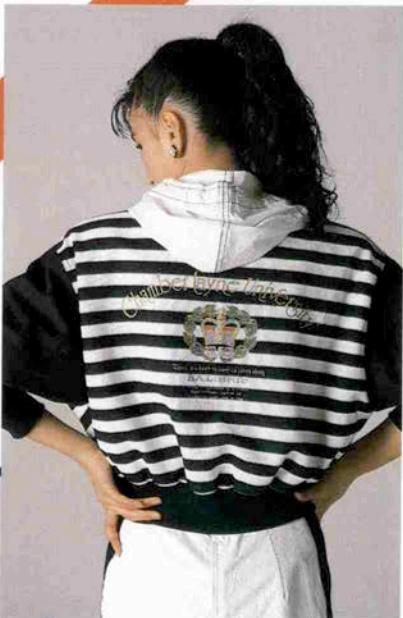




APUWEISER

by ARPEGE CO.,LTD

GRACEFUL & SPORTY



上 ¥33000 下 ¥12000

さんちかローザアベニュー

MASA

APUWEISER



上 ¥360000 下 ¥120000



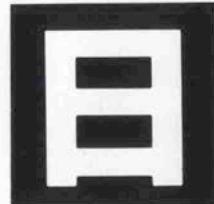
上 ¥3320000 下 ¥110000



上 ¥360000 下 ¥140000

韓

CROSS OVER KOBE <2>



「こころ」の 美術を通して 交流を――



さんちかホール韓日合同美術展における交流風景

神戸二紀会の韓日交流は、ソウルオリンピックを前に急速に深まっている。韓国神戸二紀のメンバーである朴玄奎さんの来神を機に交流座談会を開かせて頂いた。

★民間レベルの文化交流

中西勝 今（2月）、さんちかホールで、韓日合同美術展を開いていますが、5月からは京町ギャラリーで神戸まつりを挟んだ10日間展示され、その後、6月にはソウルで行われます。毎年、「神戸っ子」から海外研修賞（アジア・アセアン賞）をもらっていて、今年はそれが大がかりなものになりました。

よく韓国は近くて遠い国だと言われますが、作品を見てても違いを見分けるのが難しく、私達は、民間レヴェルでストレートに話合い、交流を深めていくべきだと思います。
服部正 私たち夫婦は、年末年始を北アフリカで過ごしましたが、全く違う世界だという感じで、韓国の場合、やはり同じ世界を共有している印象を受け、文化においても、韓国は日本の大先輩だと思います。

神戸の文化国際交流にも難しい部分があつて、その点、美術・音楽は手がかりをつけやすい部門ではないでしょうか。（神戸芸文議長）

朴玄奎 3年前に神戸に来てから、今回で2回目で、日本の諸先生方と作品展を開くことができてとても

（神戸二紀会ソウル会員画家）



朴玄奎さん



徐進昊さん



知念正文さん



松下元夫さん



服部正さん



高崎研一郎さん



李慶高さん



森恵さん

も喜んでいます。二紀会は、韓国では中心的存在で、重要な役割を担っていますが、メンバー選考が厳しいため、会員数は多くなく、これからは、韓国で二紀会をもっとアピールしたいし、今年はオリンピックが開かれるためオリエンピック組織委員会がバックアップするという話もあり、大きな成果が期待できると思っています。

徐進昊 二紀会が韓国と深い関係を持てるようになつたのは、中西先生の力に依るところがおおきく、それが今日のよう発展できるとは想像できなかつたですね。政治、経済を超越して、民間レベルで根強い文化をもつて交流すること大切にしたいと考えています。

だから、いかなる波風にも消えることなく、今後とも初心を忘れずには頑張つて頂きたいと思いま。

李慶高 中西先生との出会いは10年前の、兵庫県日韓親善協会の発足からで、文化の交流とは「心」の交流のことだと考え、今後も絵画を通じての「心のつきあい」をして行きたいと考えております。

皆さんのお話のように、日韓両国も喜んでいます。二紀会は、韓国では中心的存在で、重要な役割を担っていますが、メンバー選考が厳しいため、会員数は多くなく、これからは、韓国で二紀会をもっとアピールしたいし、今年はオリンピックが開かれるためオリエンピック組織委員会がバックアップする

一般に、国と国との関係が疎遠になると民間の交流が盛んになると言われますが、それは国家に利用されているわけで、眞の民間交流をつくつて行きたいのです。

高崎研一郎 今回第33回神戸二紀展には、さんちかホールなどで、のべ250名が出品していて、この中から選考によつて35名が韓国の合同展に出演します。また、その35名以外の人も、作家として内容のある作品をならべることによって、目には見えない韓国の作家と、心と作品における研鑽に耐えるだけの交流を願つています。

犬童徹 今回は展覧会参加者の旅行担当係になつています。以前から中西先生のお話を聞いていたので、自分も韓國の方々と合同展ができるうれしく思ひ、いろいろな経験を書いています。神戸展が終了して、6月に同徳美術館で行なわれる展覧会には、韓國側から立派な画集が出され、それはオールカラーページに1点・顔写真、経歴がはいるすばらしいものです。

大西敏巳 以前、中西先生と二紀会の仏像のアルカイックスマイルの原点が見えたからだが、それ

ロッパへ行つた帰りに韓国によつて、すばらしい国だという印象をうけ、美術館を廻つてきました。今回の韓国の合同展に、自分の作品も展示されるということになり、むこうに行つて韓国の作家と心の触れあいを楽しみに、じぶんの作品の前に立つた写真をとつてもらいたいと思っています。(笑)

知念正文 韓国は近い国だが、文化的交流が今まで少なかつた。私たちも韓國の方の作品に接する機会があまりなかつたが、それができて嬉しく思つています。日本と韓国は似てゐる点も多いが、微妙に違いがあり、それは国民性などにも見られるし、一方の国にあって他方の国にはないということも当然あるので、お互いに勉強になりますね。ただ、難点としては、費用がかかりすぎるというところで、いろいろな方面からの援助をお願いしたい。

(二紀会)

松下元夫 二紀展のポスターを、中西先生からヒントを得て、具体的に書いています。神戸展が終了して、6月に同徳美術館で行なわれる展覧会には、韓國側から立派な画集が出され、それはオールカラーページに1点・顔写真、経歴がはいるすばらしいものです。

森恵 10年ほどまえに、夫婦で韓国に行きました。理由は、日本の仏像のアルカイックスマイルの原点が見えたからだが、それ



大島幸子さん



小鳥知半さん



渡辺泰助さん



川端康一さん



中西 勝さん



谷口和市さん



犬童 徹さん



大西敏巳さん

本に出品したいということになり、
交流がはじまつた。韓日合同展の
先駆けができたのも、「神戸っ子」
から賞をもらったからで、きづか
けをつくってくれた「神戸っ子」
に感謝したいと思う。
(二回会)
渡辺泰助 このたび、美術展を開
催させてもらえることになり、大
変光栄に思っています。韓日交流
は、心のふれあいという重要な仕
事だが、その中の一つの歯車とし
て頑張りたい。

中西勝 肌でつきあうのが、国際交流の根になつてゐるという意識にもとづいた、皆さんのはんなるツアーに終わらせずに、実のあるものにし、韓国の人々・国・風土を感じ、暖かくつながっていく、という目的を中心、日本に住む方々も旅行というかたちで巻きぞえにして、爆発的な交流にしたい。皆さんのご協力を、今後ともお願いします。(於／南太門にて)

韓國・神戸二紀 韓日合同美術展協賛
日韓親善文化交流ツアーチーム

神戸二紀と韓国画家60人による美術展がソウル同徳美術館で開催。その美術鑑賞と楽し
元めぐり、味覚めぐり、ショッピングの魅力いっぱいの企画です。

日時／昭和63年6月17日(金)～19日(日)

費用／¥89,000

▶旅行主催（お問合せ・お申込みは）

日本交通公社代理店TOPトラベル
みのお観光土地株式会社
運輸大臣登録旅行業代理店業 第2787号

TEL (06) 241-5530(代)

TEL(06)344-5571
FAX(06)345-7891

FAX (06) 345-7801

一般旅行取締主任 上中
相馬 田嶋 順

担当 川端 耕一

後援
神戸二紀会
月刊神戸

月	日	地名	時間	行程(予定)	朝	昼	夕
1	6/17 (金)	大阪 ソウル	9:00 11:00 KE721 12:40	大阪空港団体受付カウンター集合 空路 ソウルへ 着後 市内観光（美術展訪問） ★夜オプショナルツアーブラジル食 韓国舞踊ショーを見ながら韓定食			
2	6/18 (土)			終日自由行動 ★オプショナルツアーブラジル食 民族村と利川案元めぐり (親善パーティー)	○		パーティ
3	6/19 (日)	ソウル 大阪	18:40 KE722 20:00	午前中ショッピング 自由行動 空路 大阪へ	○	○	

交通機関等の都合により、スケジュールの一部が変更になる場合があります。